

8.4から7までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

[1] 公共交通機関の利便性の増進及びその他事業の推進の必要性

(1) 現状分析

【公共交通に関する事項】

小倉都心地区の公共交通機関は、鉄道ではＪＲ小倉駅を中心に新幹線、鹿児島本線、日豊本線、日田彦山線が連絡し、さらに、モノレール及びバス等の乗り継ぎ利便性も高く、本市の玄関口として公共交通の結節機能が充実した交通結節点である。

しかしながら、公共交通機関の利用者数は、全市では、平成7年度から17年度までの10年間で、バス（西鉄バスのみ）が14.6%減、ＪＲ（新幹線含む）が14.0%減、モノレールが3.1%減となっている。また、小倉都心地区内においても、ＪＲ小倉駅（新幹線含む）で7.4%減となるなど、全市と同様に公共交通機関の利用者数の減少が続いている。

このように、モータリゼーションの進展等に伴い、マイカー利用者が増加しており、公共交通機関の分担率が低下している状況である。

このため、今後の人口減少の予測や、高齢化のさらなる進展、また環境問題の高まりなどを踏まえると、今後は、誰もが利用しやすく、環境にもやさしい公共交通機関の重要性がさらに増すものと考えられ、公共交通機関の利便増進を図ることが必要である。

【その他の事業に関する事項】

小倉都心地区では、商業・業務等の都市機能集積に加えて、街の賑わい創出に寄与するコンベンション機能、観光施設等も数多く集積しているが、近年、これらの施設を含めて、都心全体の集客力の低下傾向が見られ、都心総体としての魅力の低下が懸念される状況である。

また、小倉都心地区では、街の活力の基となる従業者数が減少しており、都心のみならず、市全体の活力低下も懸念される状況である。

(2) 公共交通機関の利便性の増進及びその他事業の推進の必要性

【公共交通に関する事項】

このような現状から、中心市街地の活性化に向けて、誰もが快適に利用しやすい公共交通機関の利便性向上を図るためには、交通結節機能の更なる強化とともに、バスシェルター整備等による乗り継ぎ・待合環境の改善や、ＩＣカードの導入等による乗り継ぎ利便性の向上、バスロケーションシステムによる交通情報提供サービスの充実などを行い、また、利用者の移動手段をマイカーから鉄道、バス等の公共交通に転換を促すモビリティマネジメントの導入などの取組みなど、一体的な事業の推進を図っていくことが必要である。

【その他の事業に関する事項】

その他、小倉都心地区の魅力・賑わい向上のための各種取組みと一体的に推進する、文化的で非日常的な都心の魅力を高めるための事業として、小倉城・北九州芸術劇場・松本清張記念館・コンベンション施設等を活用した賑わいづくり等を進める。また、交流人口（昼間人口）の拡大に寄与する雇用拡大等のための事業として、起業・就業支援関連事業などを進めていくことが必要である。

(3) フォローアップの考え方

毎年度、事業の進捗調査を行い、状況に応じて必要な改善措置を講じる。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業

該当なし

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉都心賑わいづくり推進事業(紫川、勝山公園の魅力を生かした四季折々のイベント)</p> <p>内容：【春】KOKURAふたりの日、紫川貸しポート【夏】紫川夜市、紫川ダンボールポートレース、ストリートバトル、紫川貸しポート【秋】紫川アート市、小倉オープンカフェマンス、ストリートバトル、紫川貸しポート【冬】小倉イルミネーション等への支援</p> <p>位置：小倉北区紫川周辺(常盤橋～紫川橋)</p> <p>実施時期：H21～H25年度</p>	<p>北九州市/実行委員会</p>	<p>自然・歴史を活かした魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、新北九州空港の開港などによって、小倉都心部への交通利便性が向上した中、来訪者に長期滞在してもらうには都心部の魅力・賑わいづくりが必要である。そのため、広く諸団体と連携し、紫川周辺の公共空間を活用した魅力的な賑わいづくりイベント等を開催し、賑わいのある商店街エリアの形成を図る。</p> <p>この効果としては、イベント開催による集客力と回遊性の向上により、一層の賑わいを創出し、商店街エリアだけでなく、小倉都心部全体に効果を及ぼすなど、都心の賑わいの向上、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施時期：H21年度～25年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：交通結節点整備事業</p> <p>内容：結節点などの主要バス停の乗継・待合環境や情報提供の改善を行う</p> <p>位置：勝山通りなど</p> <p>実施時期：H19～24年度</p>	<p>北九州市、交通事業者、NPO</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、JR小倉駅では、モノレールの延伸やバスターミナルの整備を実施し、利便性が向上しているが、小倉駅前や平和通りのバス停は分散しており、利用者がバス同士の乗り継ぎを行う際に非常にわかりづらい状況である。</p> <p>そこで、勝山通り等、交通結節点の利便性向上のため、主要バス停の乗り継ぎ、待合環境や情報提供の改善を行い、安全で快適な公共交通の利用環境の形成を図る。</p> <p>この効果としては、利用者が快適に公共交通を利用することができ、更には、利用者の増加に繋がるなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期：H22年度～24年度</p>	
<p>事業名：小倉発！エコドライブプロジェクト</p> <p>内容：都心部の商業施設、事業所等によるエコドライブの実践</p> <p>位置：北九州市内</p> <p>実施時期：H21年度</p>	<p>北九州市</p>	<p>自然・歴史を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、都心部内の商業施設や事業所、市民グループ等を中心にエコドライブに取り組み、汎用性の高いモデルの構築を目指すものである。</p> <p>この効果としては、「環境首都・北九州市」のシンボルとなる都心として、エコドライブによる交通事故の減少による安全で快適な人にやさしい空間となり、来街者への魅力向上が図られ、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画)</p> <p>実施時期：H21年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：紫川エコリバー構想推進事業</p> <p>内容：自然エネルギーを活用したインフラ整備</p> <p>位置：小倉駅周辺、商店街、紫川周辺等</p> <p>実施時期：H21～24年度</p>	北九州市	<p>自然・歴史を活かした魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、子供から高齢者まで幅広い年齢層に対して少しでも環境を意識し、身近な生活において行動に繋がっていくために、街灯や雨よけなど、まちの快適さを向上させる施設の整備に、太陽光発電等による自然エネルギーの積極的な活用を行うものである。</p> <p>この効果としては、「環境首都・北九州市」のシンボルとして、快適で魅力的な空間による歩行者の回遊性の向上が図られ、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業(小倉都心地区))</p> <p>実施時期：H21年度～24年度</p>	

(2) 認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：(仮称) TANGA コンプレックス新築事業</p> <p>内容： 高齢者施設、テナント、賃貸マンション、イベントホール等</p> <p>位置：小倉北区魚町4丁目3番</p> <p>実施時期： H21～23年度</p>	<p>株式会社 サンスカイホテル</p>	<p>就業の場の創出の施策に位置づけられる事業であり、特に高齢者が街なかに住み、そこで従業者として活躍することを目指したもので、高齢者の居住の安定確保を図るため、高齢者地域密着活動団体を設立し、高齢者向けの生活支援・介護サービス等が効率的・効果的に提供される住まいの場を提供することで、元気な高齢者の昼間人口及び夜間人口の拡大が図られる。</p> <p>活動団体の登録者が有償で当該施設内の入居者に対する生活支援サービスや厨房の手伝い業務、地域の高齢者住宅の修繕・植木の手入れ等を行う。</p> <p>その効果としては、地域に新たなまちづくり活動が展開され、まちの賑わいづくりの向上を推進すると共に高齢者の生き甲斐づくりが図られる。</p>	<p>支援措置の内容： 高齢者居住安定化モデル事業補助金</p> <p>及び実施時期 H21年度～ H23年度</p>	

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：ちょこ乗り交通 タウンモビリティ事業（自転車共同利用支援事業）</p> <p>内容：電動カートの貸出しや買物ポーターサービスによる高齢者等に優しい「ちょこ乗り交通事業」の実施</p> <p>位置：小倉都心地区</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>北九州市、特定非営利活動法人 タウンモバイルネットワーク北九州</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、小倉都心では、高齢者等が快適に回遊できる空間づくりと公共交通の利用促進が大きな課題となっている。</p> <p>そこで、当事業は、拠点となるモビリティセンターを設置し、公共交通を補完する「ちょこ乗り交通システム」を構築することにより、高齢者等に対し、電動カートや電動自転車の貸出しや、買物ポーターサービスを提供するものである。</p> <p>この効果としては、高齢者等の回遊性の向上や買物支援、公共交通の利用促進などが見込まれ、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容： 社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備事業と一体の効果促進事業)</p> <p>実施時期： H25年度</p>	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業
該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：西鉄バスロケーションシステム事業(にしてつバスナビ)</p> <p>内容：バス現在位置情報提供サービスの拡充、H19年サービス開始、北九州全エリアに導入済</p> <p>位置：西鉄バス北九州が運行している北九州地区の全エリア</p> <p>実施時期：H19年度～</p>	<p>西鉄バス北九州株式会社等</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、バス利用者が、減少傾向にあるなかで、IT 技術を活用した新しいバスサービスの充実促進やお客さまの利便性向上を図る必要がある。</p> <p>そこで、路線バスの現在位置情報等を提供し、お客さまが携帯電話やパソコンから目的のバスの位置情報をリアルタイムに確認できる「にしてつバスナビ」を導入し、利便性を高めるシステムづくりを推進する。</p> <p>この効果としては、公共交通機関としてのバスの利便性の向上を図り、中心市街地への利用者の増加を図るなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：ICカード乗車券システムの導入（スゴカ）</p> <p>内容：プリペイドカード式乗車券、乗車券＋定期券タイプの2種類導入予定</p> <p>位置：福岡・北九州エリア144駅</p> <p>実施時期：H21年度～（北九州地区）</p>	九州旅客鉄道株式会社	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本事業は、ICカード乗車券の利用エリアを中心に、駅や駅周辺の商業施設などで利用できるようにして利便性を高めるシステムづくりを推進する。</p> <p>この効果としては、公共交通機関の利便性を向上させることで、中心市街地への送客効果が期待でき、さらに歩いて暮らせるまちづくりの実現が図られ、高齢者をはじめとした交通弱者の足の確保等の公共交通機関の利用増進を図るなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：ICカード事業（ニモカ）</p> <p>内容：非接触型プリペイド方式、乗車券＋定期券＋商業系カードの統合化</p> <p>対象：一般路線バス、高速バス</p> <p>位置：福岡県を中心に実施</p> <p>実施時期：H20～H21年度</p>	西鉄バス北九州株式会社等	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本事業は、公共交通の利用者及び商店街の来客数減少に対応するため、公共交通機関と商業施設が一体となった決済サービス・ポイントサービスの導入を行うものである。</p> <p>これにより、公共交通と導入商業加盟店・商店街等との相互送客効果が見込まれ、それぞれの利用拡大が期待できる。また、ICカードにポイント機能を付加し、利用者が双方で利用することが可能となって、アクセス、買い物の利便性を高めるなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：ノーマイカー得々キャンペーン</p> <p>内容：地球温暖化対策のため、マイカー利用を控え公共交通機関、自転車、徒歩による移動を促進するためのキャンペーン</p> <p>位置：小倉北区魚町他</p> <p>実施時期：H19年度～</p>	北九州市	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる公共交通の利用促進のための事業であり、小倉都心へ自動車にて来訪する市民を対象に公共交通機関、自転車、徒歩へのライフスタイルの転換を進めることは、公共交通での来街者の利用促進が期待できる。</p> <p>そのため、環境をテーマとしたシンボルイベントであるエコスタイルタウンと連携してノーマイカー得々キャンペーンを行い、公共交通機関の利用促進を図る。</p> <p>この効果としては、誰もが利用しやすい公共交通の利便性向上等、都心への来街者の増加など、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：都心 100 円周遊バス</p> <p>内容：運賃 100 円で小倉駅バスセンター～西小倉駅～厚生年金会館～小倉北区役所～市立医療センター～紺屋町～小倉駅バスセンター間の周遊バスの実施</p> <p>位置：小倉都心地区</p> <p>実施時期：H12～23 年度</p>	<p>西鉄バス北九州株式会社</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業である。都心 100 円周遊バスは、小倉都心地区の回遊性を高める目的で導入したが、利用者が伸びず、対策として西小倉駅への乗入れを図るなどしたが、官公庁や病院の需要が少なく、平日の利用は増加しなかった。一方で買い物客の増加が見込める土曜日・日祝日については、旦過橋クエスト前経由に経路変更するなど、一部運行ルート変更や北九州都市圏乗り放題定期券「得パス」の導入および、北九州都市圏 1 日フリー乗車券をバス車内での発売も行うといった増客対策に取り組んできたが、小倉都心部の流動人口が少なく、利用者の増加に繋がっていないのが現状である。</p> <p>これまで実施してきた効果と反省を踏まえ、バス輸送による小倉都心地区の回遊性の向上や公共交通機関の一層の利用増進に寄与するなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：1 駅 100 円モノレール事業</p> <p>内容：1 駅 100 円運賃によるモノレール利用促進。 H18 年 11 月から試行（小倉～旦過、H19 年 5 月から全区間で実施）</p> <p>位置：北九州都市モノレール小倉線〔小倉（小倉北区浅野一丁目 1 - 1）～ 企救丘（小倉南区企救丘二丁目）〕</p> <p>実施時期： H19 年度～</p>	<p>北九州高速鉄道株式会社</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、1 駅乗車に対する割高感を解消し、利用増進を図るものである。</p> <p>この効果は、来街者の利便性を向上させ、モノレールを利用しやすくなることで都心部への来街者増加が促進され、エリア内の多様な来街者に対応する交通サービスを提供するなど、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：モビリティマネジメント事業</p> <p>内容：過度に自動車を利用するライフスタイルから、公共交通や自転車などを積極的に利用するライフスタイルに転換を促すなど、個人のモビリティ（移動）が社会的にも個人的にも望ましい方向へ自発的に変化するように働きかける</p> <p>位置：小倉都心地区</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>北九州市等</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、従来の公共交通利用促進策は、バス専用レーンの設置やパークアンドライド駐車場の整備など、ハード整備中心に進めてきたものの、依然として公共交通の利用者は減少傾向にある。</p> <p>本事業は、ハード整備に加えて市民全般、学校、企業を対象に、モビリティマネジメントを推進する。</p> <p>この効果としては、公共交通の利用促進による、交通渋滞の解消や環境負荷の低減等に寄与するとともに、歩いて暮らせるまちづくりの推進など、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：広告付きバスシェルター整備事業</p> <p>内容：屋根、照明、防風、広告の機能をもつバスの上屋を整備</p> <p>位置：小倉都心等（平成24年度までに都心部で23ヶ所設置）</p> <p>実施時期：H19年度～</p>	<p>西鉄バス北九州株式会社、エムシードゥコー株式会社</p>	<p>アクセス利便性の向上の施策に位置付けられる事業であり、本事業は、公共交通の要であるバス利用を促進するため、屋根、照明、防風の機能をもったバスの上屋を整備することで、バスを待つ利用者の快適性を向上させるものである。設置後も徹底した清掃・メンテナンスを行うことで、快適かつ清潔感のあるバス待ち環境を維持し続けることが可能となる。</p> <p>これにより、街並みになじんだ落ち着いたデザインの上屋と2週間毎に変わる上質な広告が、都市の景観の向上に寄与するとともに、まちの賑わいの創出や夜間の照明による防犯の効果も期待できるため、都心の賑わいの向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉城周辺観光振興事業</p> <p>内容：小倉城・熊本城のお城交流や観光客誘致用リーフレット等の作成</p> <p>位置：小倉城周辺</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	北九州市	<p>歴史・文化等を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、3施設（小倉城、小倉城庭園、松本清張記念館）を中心とした文化・歴史スポットが点在する小倉城周辺地域は、年間観光客数40万人を超える市内でも有数の一大観光スポットに成長した。さらに周辺には大型商業施設が誕生し、また、北九州市立文学館の開館により歴史と文化を楽しめる街として、ますます活気のある地域へと変貌を遂げている。</p> <p>そこで、市民や観光客の要望にこたえるためのさまざまな施策を実施することにより、さらに賑わいと魅力あふれる地域へと発展させる。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉城庭園企画展事業</p> <p>内容：展示・イベント・行事等魅力あふれる企画を展開</p> <p>位置：小倉北区城内 1-2</p> <p>実施時期：H20 年度～</p>	北九州市	<p>紫川周辺を中心とした自然・歴史を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、展示・イベント・行事等魅力あふれる企画を展開し、観光拠点施設として、地域資源を活かした文化の薫るまちの向上を図る。</p> <p>この効果としては、来街者の歴史、文化にふれあう機会を増やし、小倉都心地区の一層の賑わいを促進するなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：小倉城庭園文化講座開催事業</p> <p>内容：各種文化講座を開催し、伝統文化復興のための活動の場を提供</p> <p>位置：小倉北区城内 1-2</p> <p>実施時期：H20 年度～</p>	北九州市	<p>紫川周辺を中心とした自然・歴史を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、「おもいやりの心」「もてなしの心」を現代にという運営の基本理念の下に、伝統文化・生活文化の普及振興を図り後世に伝えることを目的として各種文化講座を開催し、伝統文化復興のための活動の場を提供する。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉城整備事業</p> <p>内容：小倉城ジオラマ案内システムなど、映像音声再生機器の更新や、城内の設備機器の整備等</p> <p>位置：小倉北区城内2-1</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>北九州市</p>	<p>紫川周辺を中心とした自然・歴史を活用した賑わい・魅力づくりの施策に位置付けられる事業である。</p> <p>小倉城は、市のシンボルであり、小倉都心部の観光施設として多くの観光客が訪れていることから、ジオラマ案内システムなど、映像・音声再生機器の更新、城内の設備機器の整備等を行い、来城者へのおもてなしサービスの向上を図るものである。</p> <p>この効果としては、都心のイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：エコライフステージ</p> <p>内容：市民団体や企業等が日ごろ実践しているエコライフを提案する出展等を行う</p> <p>位置：小倉北区城内1-1(エコライフステージ)</p> <p>実施時期：H15年度～</p>	<p>北九州エコライフステージ実行委員会</p>	<p>自然・歴史を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、当事業は、子供から高齢者まで幅広い年齢層に対して少しでも環境を意識し、身近な生活において行動に繋げていくために、エコライフを提案する環境イベントを開催するものである。</p> <p>この効果としては、商店街や大型店等との連携を通じて、都心の魅力アップを図り、来街者の回遊性を高め、都心の賑わいの向上や、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：北九州市立美術館分館企画展示事業</p> <p>内容：デザイン・グラフィック展、絵本展、工芸展、ポスター展など、幅広いジャンルの展覧会等の開催</p> <p>位置：リバーウォーク北九州5階</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	北九州市	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、北九州市立美術館分館として、都心の立地を最大限に活かしながら、多彩で魅力ある展覧会等を行う。</p> <p>また、「より親しみやすく、気軽に楽しめる」デザイン・グラフィック展、絵本展、工芸展、ポスター展など、幅広いジャンルの展覧会を開催し、文化の薫るまちの魅力の向上を図る。</p> <p>この効果としては、来街者の芸術にふれあう機会を増やし、小倉都心地区の一層の賑わいを促進するなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：小倉イルミネーション(大乾杯大会含む)</p> <p>内容：イルミネーション装飾と一斉点灯(大乾杯大会)</p> <p>位置：小倉都心部一帯(JR小倉駅南北口、紫川周辺、商店街一帯、チャチャタウン小倉、勝山公園等)</p> <p>実施時期：H13年度～</p>	小倉イルミネーション実行委員会	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、商店街・大型商業施設・企業・行政が一体となって、小倉都心部におけるイルミネーション装飾と一斉点灯を実施することで、魅力ある景観の演出を行うものである。</p> <p>この効果としては、商店街等における夜間の来街者が増加し、都心の賑わいの向上、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：松本清張記念館普及事業</p> <p>内容：会館記念や企画展及び講演会等の開催</p> <p>位置：小倉北区城内 2-3</p> <p>実施時期：H20 年度～</p>	北九州市	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、開館記念や企画展のテーマに即した講演会、開館 10 周年記念事業の記念講演会や展示会などの記念イベントを行う。</p> <p>平成 21 年は松本清張生誕 100 年にあたり、記念事業「(仮称)松本清張生誕 100 年記念事業」を実施することにより改めてその偉業を顕彰し、記念館の研究成果を全国に P R し、賑わい・魅力の向上を図る。</p> <p>この効果としては、松本清張の生誕地「北九州市」の認知度の向上による、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などが図られるなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：北九州市立文学館普及事業</p> <p>内容：近代文芸に関する資料の展示を中心に、企画展、収蔵品展及び講演会・文芸講座等の開催</p> <p>位置：小倉北区城内 4-1</p> <p>実施時期：H20 年度～</p>	北九州市	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、郷土にゆかりのある近代文芸に関する資料を展示することで、北九州市がもつ豊かな文芸土壌を伝えていくとともに、広く市民に関心を持ってもらえるよう、著名な作家等の企画展示や講演会等を開催し、賑わい・魅力の向上を図る。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：北九州芸術文化活性化事業</p> <p>内容：劇場を核として、市民が芸術文化を幅広く享受できる活動の推進を図る</p> <p>位置：小倉北区室町1丁目1-1(リバーウォーク北九州内)</p> <p>実施時期：H15年度～</p>	北九州市	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、質の高い国際的・全国的な公演を開催するとともに、ワークショップなどを実施して、市民が芸術文化に接する機会の拡大を図ることを目的に、北九州芸術劇場(大ホール、中劇場、小劇場等)を核として、「創造事業」「公演事業」「学芸事業」などを行うことにより、10年後の北九州での劇場文化の開花を目指す。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：こくらdeフリマ</p> <p>内容：フリーマーケットの開催</p> <p>位置：小倉北区城内(市役所南側)・浅野3丁目8番1号(西日本総合展示場)</p> <p>実施時期：H18年度～</p>	こくらdeフリマ実行委員会	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉都心地区は、百万都市の玄関口であると共に、商業の集積地として多くの人で賑わう北九州市の顔でもある。</p> <p>そこで、当事業は、小倉都心地区の更なる賑わいづくりを推進するため、フリーマーケットを開催する。</p> <p>この効果としては、楽しみの選択肢が拡充され、小倉都心地区の賑わいづくりに寄与するなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：コンベンション振興事業</p> <p>内容：コンベンションの誘致活動、海外コンベンションネットワーク化の推進、イベント・コンベンション、東アジアをターゲットとした誘致戦略、全国女性俳句大会開催等</p> <p>位置：小倉駅北口地区</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>北九州市</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、本市においては、ビジターズ・インダストリー振興の観点から、経済・環境・スポーツ・文化など多方面の集客を目指し、また、都市のブランド力の向上に取り組んでいる。しかし、全国的にも都市のイメージアップの貢献や大きな経済波及効果があるという観点から、多くの主要都市でコンベンション誘致活動を推進しており、特に九州では、福岡市をはじめとし、都市間競争は年々激化している状況である。</p> <p>これを踏まえ、小倉駅北口のコンベンション施設の一体的な運用、イベント・コンベンションの誘致力強化・組織強化（見本市と展示会と各種会議などを連動させたコンベンション誘致等）、東アジア地区を中心とした本市のプロモーションやコンベンションの情報提供、団体や人材を活用した誘致活動等を実施することで、来街者を増やして賑わいを創出し、地域経済の活性化を図る。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興などから、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：小倉駅新幹線口にぎわいづくり事業</p> <p>内容：イベントカレンダー、小倉駅新幹線口「情報交換会」、「北九州ミュージック&パフォーマンス」、ホームページの活用や地域の活動と連携した活動</p> <p>実施時期：H20年度～</p>	<p>小倉駅新幹線口地区振興連絡会</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、国際コンベンションゾーンに不可欠なソフト面の更なる充実を図り、この地区を訪れる人々をおもたなしの精神で温かく迎える取組みを実施していく。</p> <p>さらに、この地区にある様々な企業・店舗等との連携など複合的な仕組みを創出し、新たな新幹線口の魅力の発見に努め、知名度やイメージの向上を図る。</p> <p>この効果としては、文化の薫るまちとしてのイメージアップおよびビジターズ・インダストリーの振興など、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：北九州市長杯ストリートダンスバトル</p> <p>内容：ダンスバトルの開催、一般来場者による観覧審査の実施、市民開放イベントの実施</p> <p>位置：コレット/1'm前北側広場</p> <p>実施時期：H17年度～</p>	<p>小倉ストリート実行委員会</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉都心地区は、百万都市の玄関口であると共に、商業の集積地として多くの人で賑わう北九州市の顔でもある。</p> <p>そこで、当事業は、小倉駅前の活性化と魅力づくりを向上させるためのイベント事業として、北九州の玄関口である小倉駅前において、定期的にイベントを実施する。</p> <p>この効果としては、来街者に小倉に来れば何か楽しいことがあるということを定着させるなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：にぎわいの駅・小倉屋台村事業</p> <p>内容：夜のにぎわいづくりとして、屋台村の設置（13店舗）</p> <p>位置：小倉北区京町三丁目5番</p> <p>実施時期：H24年度</p>	<p>NQ屋台村有限責任事業組合</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、本市では、観光地の基盤づくりを進めた結果、観光客が年間約1,100万人に達し、その旅行形態は日帰り・通過型が多く、宿泊は福岡への流出が多い。旅行形態は、宿泊者のニーズ調査によると、屋台の存在と魅力が誘因となっていることから、空地（公園等）に地域資源である食を活かした屋台村を設置し、夜の街の魅力向上を図るものである。</p> <p>この効果としては、北九州らしい食文化の発信、ひいては、宿泊客の獲得による地元経済の活性化などによる賑わいづくりにより、小倉都心部の活性化に寄与し、都心の賑わいの向上、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

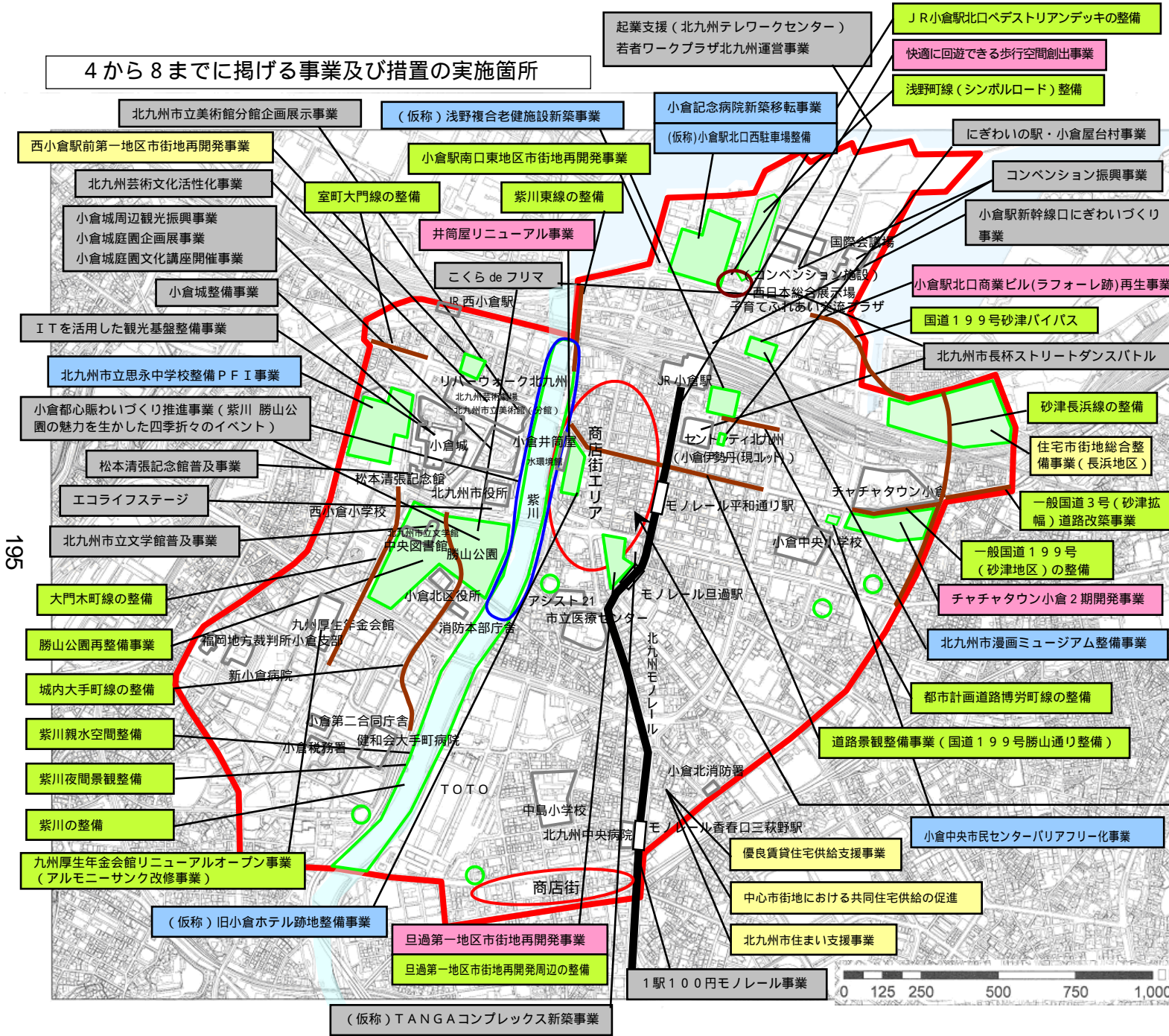
事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：ナイトツアー事業</p> <p>内容：小倉都心のナイトマップの作成、情報発信、イベントの実施など</p> <p>位置：小倉都心地区</p> <p>実施時期：H19年度～</p>	<p>N P O 北九州タウンリズム</p>	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉都心では、宿泊型観光の促進や、安心して都心の夜を楽しむ環境づくりが課題となっている。</p> <p>そこで、当事業は、「夜北九州の名産品が味わえる店」や「アートカフェや生演奏が楽しめる店」などを調査し、小倉都心のナイトマップを作成するとともに、これを活用した小倉都心の夜を楽しむイベント「北九州ナイトツアー」を実施する。ツアー開催にあたっては、イルミネーション点灯式など他のイベントと連携することにより、さらに集客力を高める。</p> <p>この効果としては、消費額の大きい宿泊客の獲得、安全・安心な夜の賑わいの創出などが見込まれ、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：ITを活用した観光基盤整備事業</p> <p>内容：ホームページに「小倉城下町散策ガイドマップ」の情報を掲載、散策ガイドマップの3つのモデルコース（東曲輪、西曲輪、紫川）周辺の観光案内板や観光パンフレット等に、QRコードを貼り付ける等、IT（携帯電話等）を活用した情報発信の強化</p> <p>実施時期： H20年度～</p>	北九州市	<p>芸術・文化・コンベンション等を活用した魅力づくりの施策に位置付けられる事業であり、小倉城周辺地区をモデルにして、自由にパンフレット情報をダウンロードできるように、携帯及びホームページに「小倉城下町散策ガイドマップ」の情報を掲載したり、散策ガイドマップの3つのモデルコース（東曲輪、西曲輪、紫川）周辺の観光案内板や観光パンフレットなどをQRコードを貼り付ける等、IT（携帯電話等）を活用した情報発信の強化を行い、国内のみならず、東アジアからの観光客に対応したおもてなしの充実を図り、ITを活用した情報発信の強化を行う。</p> <p>この効果としては、国内外の観光客等への情報発信により、小倉城周辺への観光を促し、小倉都心地区の一層の賑わいを促進するなど、文化的で非日常的な都心の魅力向上に必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：起業支援 （北九州テレワークセンター）</p> <p>内容：「北九州テレワークセンター」において、情報通信ネットワークを活用したビジネスを展開するITベンチャー企業等に対して、オフィスを提供</p> <p>位置：小倉北区浅野3丁目 AIM(アジア太平洋インポートマート)6F 「北九州テレワークセンター」</p> <p>実施時期： H12年度～</p>	北九州市	<p>就業の場の創出の施策に位置付けられる事業であり、新事業に挑戦する起業家を支援するためのインキュベーション施設「北九州テレワークセンター」において、情報通信ネットワークを活用したビジネスを展開するITベンチャー企業等に対して、オフィスを提供するものである。</p> <p>この効果としては、新事業創造支援を行うことを通じての本市の経済活性化・雇用創出に寄与するものであり、昼間人口の拡大による活力向上のために必要な事業である。</p>		

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名：若者ワークプラザ北九州運営事業</p> <p>内容：若年者を対象とした、就業相談、セミナーの開催、各種情報提供、職業紹介など就業支援</p> <p>位置：小倉北区浅野3丁目8-1 AIMビル2F</p> <p>実施時期：H16年度～</p>	北九州市	<p>就業の場の創出の施策に位置付けられる事業であり、本事業は「若者ワークプラザ北九州」(H16年8月開設、H19年度に面積拡充整備等の機能強化)を拠点として、概ね40歳までの若年者を対象に、就業相談、各種情報提供、職業紹介など就業支援に取り組むものである。</p> <p>この効果としては、若年層に対してワンストップの就業支援サービスを提供することにより、就業・雇用が促されることが見込まれるため、昼間人口の拡大による活力向上のために必要な事業である。</p>		
<p>事業名：街なかオフィス立地促進事業</p> <p>内容：事業所の新設・増設の支援</p> <p>位置：小倉都心部一帯</p> <p>実施時期：H22年～</p>	北九州市	<p>就業の場の創出の施策に位置づけられる事業で、オフィス需要が低迷する都心部において、特にエリア外から移転・増設する都市型オフィス系事務所等について、移転経費の一部を支援するインセンティブにより、都市型業務の進出を促進する。</p> <p>その効果として、小倉都心部に新たな都市サービス機能が拡充され、昼間人口の拡大が図られる。</p>		

4 から 8 までに掲げる事業及び措置の実施箇所



位置の特定できない事業（全体）

- ・(仮称)小倉都心部景観づくり事業
- ・クールシティ中枢街区パイロット事業(民間施設のヒートアイランド対策)
- ・小倉都心サイン整備
- ・中心市街地内の移動快適性向上のための道路整備
- ・小倉駅周辺交通アクセス環境整備
- ・提案型まちづくりサポーター支援事業
- ・中心市街地都市型ビジネス振興事業
- ・小倉都心部自転車通行環境整備事業
- ・魅力ある繁華街づくり推進事業
- ・堺町安全・安心センター整備事業
- ・情報誌「小倉季行」事業
- ・都心・副都心巡回清掃事業
- ・小倉都心プロモーション事業(We Love小倉プロジェクト)
- ・都心部「通り名」命名推進事業
- ・九州新幹線を活用した観光客誘致プロモーション事業
- ・交通結節点整備事業
- ・西鉄バスローケーションシステム事業(にしてつバスナビ)
- ・ICカード乗車券システムの導入(スゴカ)
- ・ICカード事業(ニモカ)
- ・都心100円周遊バス
- ・モビリティマネジメント事業
- ・広告付きバスシェルター整備事業
- ・ちょこ乗り交通・タウンモビリティ事業(自転車共同利用支援事業)
- ・小倉イルミネーション(大観杯大会含む)
- ・ナイトツアー事業
- ・小倉発!エコドラプロジェクト
- ・紫川エコリバー構想推進事業
- ・街なかオフィス立地促進事業

商店街エリアを中心とした事業

- ・魚町銀天街ショッピングモール化事業
- ・インフォメーション事業
- ・チャレンジショップ事業
- ・共通駐車券事業
- ・魚町銀天街ICポイントカードシステム事業
- ・(仮)京町銀天街ショッピングモール化事業
- ・こくらハローズ事業
- ・おもてなしトイレ事業
- ・小倉まちなかいちおし自慢運動
- ・小倉地区賑わい回復イベント事業
- ・アーケード内の道路空間を利用した情報発信事業
- ・ちゅうぎん通り歩道改修事業
- ・ものづくり・歴史の散歩道 室町京町通り事業
- ・都心の公共空間活用事業
- ・空き店舗賃借料補助制度の拡充
- ・魚町3丁目複合商業施設開発事業
- ・魚町商店街コミュニティスペース建築事業
- ・烏町食道街アーケード等改築事業
- ・ノーマイカー得々キャンペーン

施策区分の色分け

市街地の整備改善

都市福祉施設の整備

街なか居住の推進

商業の活性化

公共交通・その他

...優良賃貸住宅